

結（ゆい） 第38号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

email info@kansaineji.com URL <http://www.kansaineji.com>



第 17 回 通 常 総 会 会 場

第 17 回 通 常 総 会 を 開 催

関西ねじ協同組合は「第17回通常総会」を5月29日、大阪市北区の「帝国ホテル大阪」にて開催。組合員・賛助会員・来賓各位が多数参加する中、第一部「総会」、第二部「懇親会」が行なわれ、第一部では事業計画案など全議案が原案通り承認された。



2019 年度事業活動について

関西ねじ協同組合

理事長 北 井 啓 之
(ケーエム精工㈱)

関西ねじ協同組合理事長の北井です。

平素は組合の活動に格別のご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

皆様のご協力の下、去る5月29日に開催されました第17回通常総会を無事終了することができました。どうもありがとうございました。

今回の総会では、賛助会員規約と現状に合せた形での定款の一部変更を提案させて頂いたところ、皆様に快くご賛同を頂きました。2002年10月の結成以来、関西ねじも既に16年もの月日が経過しており、その間に世間の情勢も大きく変化してきております。今後におきましても事業活動がなるべく円滑に行える様、実情に合せた形に変えていきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、年始からの我々ねじ業界を取り巻く経済情勢としましては、米中貿易摩擦の影響もあり一進一退を繰り返すような状況が続いているかと思えます。そのような中、昨年以来大きな問題となっているハイテンションボルトの供給不足については、改めて社会におけるねじの重要性を考えさせられました。ハイテンションボルトに関わらず、ねじが無いと色々なところでの経済活動に支障が生じ、ひいては社会生活にまで大きく影響が出てきます。自分たちが社会にとって、とても重要な責任のある立場を担っているという事をしっかりと認識しなければなりません。それと同時にわが組合のある関西地区は、日本国内における最大のねじ産業の集積地となっており、多品種のねじを生産、供給する体制を多くの中小企業による分業という形で作り上げていると言えます。このねじ産業の集積地であるというメリットを生かす事と、この体制を維持継続していく事をしっかりと考えていく事はとても重要です。この辺りの事を1つのミッションとして今後の組合活動を進めていきたいと考えております。

総会の際にもご紹介させて頂きましたが、平成30年度におきましても88の事業を企画し、述べ2,221名の方々にご参加を頂きました。本当にありがとうございます。本年令和元年度におきましても、従来の事業に加え、現状における業界の大きな課題の一つである人手不足に関連する事業も委員会の方で企画頂いております。ぜひ積極的にご参加を頂きたくよろしくお願い申し上げます。また事業への参加を通じ、会員企業、賛助会企業間のネットワークが活性され、各組合員企業の経営活動の一助になることを願っています。

総務委員会

第 17 回 通常総会

委員長 松 田 洋 明
(株)ヨット印・ダイワ)

令和元年5月29日、「帝国ホテル大阪」にて第17回通常総会が開催され令和元年度の事業及び予算案が決議されました。

関西ねじ協同組合 北井理事長は総会の冒頭において、来賓をはじめ組合員・賛助会員の皆様に日頃のご理解とご協力に謝意を表すと共に現在のねじ業界を取り巻く経済環境に言及され「一部のねじ製品の不足によって関係産業に影響がみられ、改めて社会におけるねじの重要性を痛感しています。当組合は昨年度に88事業を実施、延べ2,200名を越えるご参加を頂きました。この場をお借りしまして感謝を申し上げ、今後も皆様のお役に立つ活動を計画、実行していきます」と開会の挨拶をされました。

続いて来賓の経済産業省 近畿経済産業局 製造産業課 課長 小橋厚司様、大阪府商工労働部 中小企業支援室ものづくり支援課 課長補佐 岡正人様、大阪府中小企業団体中央会 事務局長 横田莊司様、一般社団法人日本ねじ工業協会 副会長 後藤晴雄様、税理士法人吉城會計事務所 代表社員 吉城直孝様を紹介致しました。来賓を代表し近畿経済産業局の小橋課長と大阪府商工労働部の岡課長補佐よりそれぞれご祝辞を頂きました。

組合員数127社のうち、出席83社、委任状出席22社、書面出席16社、総数121社で議決有効が確認され、北井理事長を議長とし、以下の議案が審議されました。

第1号議案「平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画」

第2号議案「平成30年度会計報告及び剰余金処分案と監査報告」

第3号議案「定款と規約の一部変更」

第4号議案「経費の賦課及び徴収方法と令和元年度経費収支予算案」

第1号議案の平成30年度事業報告では、交流委員会の夏原和哉委員長(株)ナツハラ)、広報委員会の樫本宏志委員長(株)三和鋳造製作所)が事業内容を報告されました。またその他事業の総括報告を平田政弘副理事長(平田ネジ(株))が詳細に報告されました。

第2号議案では、平成30年度会計報告と剰余金処分案について田中良典会計担当理事(㈱エマナック)が報告されました。また、組合創立20周年に向け20周年記念事業積立金の名目で今後5年間、毎年40万円の積立の計画を説明されました。監査報告を坂元正樹監事(サカモト工業㈱)が行い、原案通り承認されました。

第3号議案では、定款と規約の一部変更について西川倫史副理事長(日本鋳螺㈱)より脱退時の返金を現状に即するように定款変更する趣旨と賛助会員の加入資格の明確化の為に規約内容の一部変更についての説明がありました。議長が賛同の拍手を確認し、賛成多数で承認されました。

第4号議案の経費の賦課及び徴収方法と令和元年度経費収支予算案については川端康弘副理事長(㈱オー・ピー・ジ)が先に承認された第3号議案に基づき加入金の出資金への振替を説明し、ご承認を頂きました。

北井理事長の進行のもとすべての議案が承認され議案の審議が終了し、第17回通常総会が無事に閉会となりました。

懇親会は会場を移し、司会を豊田裕司理事(㈱巴製作所)が担当されました。

まず初めに懇親会にご臨席を頂きました大阪府中小企業団体中央会 事務局長 横田 荘司様が紹介されました。

乾杯は、箕村理 元理事長(㈱ダイロック)のご発声で懇親会が盛大に始まりました。会場せましと活発な情報交換がおこなわれました。

懇親会のなかばでは新しく組合員になられた、佳洋金属㈱ 代表取締役 岩崎隆博様、また賛助会員になられた、恵和精螺㈱ 代表取締役 辻中健児様、続いて㈱此花鍍金工業所 代表取締役 三原規正様、松原油業㈱ 代表取締役 油谷健治様より自己紹介を壇上にて行って頂きました。

宴もたけなわのころ、西川倫史副理事長(日本鋳螺㈱)が中締め挨拶で「令和を迎え、昭和は遠くになりけりだが、最近世間で増えたと言われる草食系と異なり、ねじ業界に携わる我々にはガッツがあり、これからも皆様と共に業界を発展させていこう」と力強く三本締めで無事に散会となりました。

ご参加の皆様にご心よりの感謝を表すと共に、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます

総 会 フォ ト



司 会
松田洋明総務委員長
（株）ヨット印・ダイワ）



理事長挨拶
北井啓之理事長
（ケーエム精工株）



来 賓 祝 辞
近畿経済産業局製造産業課
課長 小橋 厚司様



来 賓 祝 辞
大阪府商工労働部ものづくり支援課
課長補佐 岡 正人様



交 流 委 員 会 の 報 告 と 計 画
夏原和哉委員長
（株）ナツハラ）



広 報 委 員 会 の 報 告 と 計 画
樫本宏志委員長
（株）三和鋳螺製作所）



そ の 他 事 業 の 総 括 報 告 と 計 画
平田政弘副理事長
（平田ネジ株）

総 会 フォ ト



会計報告、剰余金処分案
田中良典理事
（株）エマナック）



会計監査報告
坂元正樹監事
（サカモト工業株）



定款・規約の変更理由説明
西川倫史副理事長
（日本鋏螺株）



経費の賦課及び徴収方法と予算案
川端康弘副理事長
（株）オー・ピー・ジ）



通常総会 会場の様子

懇親会場にて



懇親会司会
豊田裕司理事
（㈱巴製作所）



乾杯発声
箕村 理元理事長
（㈱ダイロック）



懇親会場の様子



新加入企業様のご紹介
組 合 員：佳洋金属㈱様
賛助会員：恵和製螺㈱様
賛助会員：㈱此花鍍金工業所様
賛助会員：松原油業㈱様



中締め
西川倫史副理事長
（日本鋳螺㈱）

2019年度事業計画

（１）技術開発事業

技術開発委員会（委員長 松田英男・マツダ(株)、副委員長 田中栄史・(有)三協鉄工所 豊田裕司・(株)巴製作所）

活動方針：技術に関して組合員のレベル向上に努める

事業内容：

- ・工場見学会の開催（鉄鋼メーカー、鍛造メーカー他）
- ・技術講演会の開催（新技術、加工技術、素材等）
- ・勉強会の開催（委員会メンバーの親睦と関連情報の紹介）

（２）共同宣伝事業

広報委員会（委員長 樫本宏志・(株)三和鋳螺製作所、副委員長・川端康弘・(株)オー・ピー・ジ、参与・今井敏雄・(株)丸菱ナット製作所）

○広報誌「結」グループ（グループリーダー 樫本宏志・(株)三和鋳螺製作所）

活動方針：機関誌「結」の定期発刊を行い会員相互の情報提供を行う

事業内容：

- ・機関紙「結」の年２回発刊（組合ウェブサイトでの公開）にて
総会・新年互礼会の開催状況の掲載
各委員会及びグループリーダーの活動・講演会等の情報等の掲載
組合員・賛助会員の事業所を取材し、企業紹介の掲載

○ＩＴ活用グループ（グループリーダー 川端康弘・(株)オー・ピー・ジ）

活動方針：組合活動広報の一環として、インターネットを活用した媒体による、組合員に対する
タイムリーな情報提供と、外部に対する活動ＰＲを実証・研究する。

事業内容：

- ・組合ウェブサイトの更新メンテナンス
- ・組合ウェブサイトを通じた組合活動活性化の検討

ねじ産業振興委員会（委員長 西川倫史・日本鋳螺(株)、参与 中江良一・紀州ファスナー工業(株)）

活動方針：ねじ産業の社会的地位向上を推進する

組合員・賛助会員の新規加入を促進する

事業内容：

- ・ねじ業界の内外にこだわらず、ねじ業界の地位向上につながる事業
- ・大阪鋳螺卸商協同組合との共同事業（ハイキング・ゴルフコンペ・クッキング・展示会出展等）

（３）教育情報事業

**海外情報委員会（委員長 坂元正樹・サカモト工業㈱、副委員長 松本典文・松本ナット工業㈱、
参与 西泰宏・㈱西精工）**

活動方針：海外の産業動向を研究する海外研修を行う

事業内容：

- ・海外視察の実施

**人材開発委員会（委員長 由良宜彦・嘉亀鋼業㈱、副委員長 行俊明紀・㈱竹中製作所、参与 箕
村理・㈱ダイロック）**

○財務・税務グループ（グループリーダー 行俊明紀・㈱竹中製作所）

○人事・労務グループ（グループリーダー 山下貴嗣・太陽精工㈱）

活動方針：現人材の高度化、新人材の採用等の課題に取り組む

事業内容：

- ・経営者や役員を対象とした講演会の開催
- ・管理職者対象の研修会の開催
- ・従業員対象の研修会の開催
- ・工場見学会の開催
- ・近隣大学就職部との情報交換会の実施
- ・技能講習会の開催

（４）福利厚生事業

**交流委員会（委員長 夏原和哉・㈱ナツハラ、副委員長 中谷成智・東和工業㈱、参与 池田栄
治・大洋ナット工業㈱ 今井敏雄・㈱丸菱ナット製作所）**

○福利厚生グループ（グループリーダー 中谷成智・東和工業㈱）

活動方針：構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指す

事業内容：

- ・親睦ボウリング大会の開催
- ・日帰りグルメツアーの開催

○会員交流グループ（グループリーダー 辻本康則・金剛鋳螺㈱、囲碁倶楽部会長 中谷格・東和
工業㈱）

活動方針：ゴルフコンペ及び囲碁を通じ、会員相互の親睦交流を深めることを目指す

事業内容：

- ・ゴルフコンペの開催（春季・秋季）
- ・囲碁倶楽部の定期開催

総務委員会（委員長 松田洋明・㈱ヨット印・ダイワ、副委員長 行俊明紀・㈱竹中製作所、参与 池田裕之・池田金属㈱、参与 箕村理・㈱ダイロック）

活動方針：総会・新年会・理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進を目指す

事業内容：

- ・通常総会の開催
- ・新年互礼会の開催
- ・理事会の定期開催

（５）一般事業

ねじづくりサポート会（会長 小島一毅・㈱小島鉄工所）

活動方針：組合員企業との交流により相互の発展・進化の機会を設ける事を目指す

事業内容：

- ・ねじづくりサポート会 総会・懇親会の開催
- ・組合員向け勉強会の開催
- ・組合員との情報交換&親睦パーティの開催

K-2（関西ねじ協同組合二世会）（代表幹事 椎山和文・ハンエイファスナー㈱）

事業方針：二世経営者に必要な資質・知識を養成・習得することを目指す

事業内容：

- ・総会、勉強会、二会合同研修会、忘年会、旅行会の開催

ドリルねじ分科会（日本ドリルねじ協議会）（会長 新城公生・㈱九飛勢螺）

活動方針：会員企業の健全な発展とドリルねじ市場の育成並びに情報交換と会員相互の親睦融和を図る

※平成 30 年度事業を踏まえ、ドリルねじ分科会総会後に詳細を正式決定

ナット分科会（会長 松本典丈・松本ナット工業㈱）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

ボルト分科会（会長 西川倫史・日本鋲螺㈱）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

自動車部品分科会（会長 橋本佳隆・㈱ニチワ）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催、工場見学会、講演会、等

特殊ファスナー分科会（会長 豊田裕司・榑巴製作所）

活動方針：同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る

事業内容：情報交換を目的とした定期会合の開催

事務局

- ・家庭常備薬幹旋(年2回)
- ・カーリース幹旋
- ・各種保険幹旋
- ・大阪鋸螺卸商協同組合カレンダー幹旋

技術開発委員会

2018年度の事業報告及び2019年度の事業展開

委員長 松田 英男
(マツダ株式会社)

2018年度の事業報告として、工場見学会と勉強会をそれぞれ2回行いました。

工場見学会の第1回は、9月12日に世界最先端テクノロジーを駆使したダイナミックな製鉄ラインを誇る、JFEスチール株式会社 西日本製鉄所様を訪問しました。

2003年4月に誕生し、高度な技術力と最適生産性により、グローバルな大競争時代を勝ち抜く世界最大・最強の製鉄所の圧延と厚板ミルを中心に見学し、あまりの広さに驚かされました。



会社案内

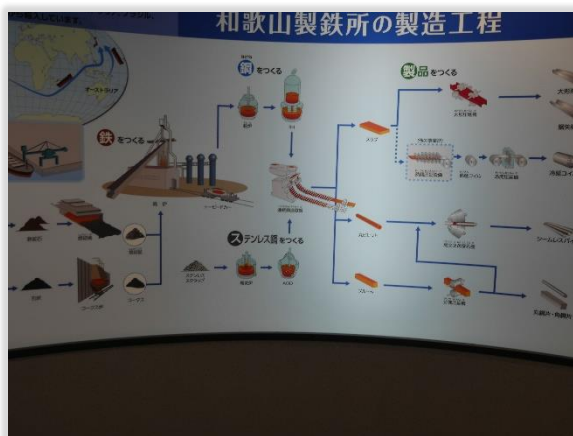


謝辞を述べる田中前委員長



技術開発委員とご参加の皆様

2019年3月13日には、第2回の工場見学会を新日鉄住金 和歌山製鉄所(和歌山地区)様で行いました。世界各地で使用される石油掘削・天然ガス開発用継目無鋼管を製造し、また、鋼板用素材の供給基地としての役割も果たしている、高炉・連続鋳造設備・継ぎ目無し鋼管製造設備を見学しました。



製造工程パネルや高炉の模型



会 社 案 内



技術開発委員とご参加の皆様

勉強会の第1回は、8月2日に山本鋼材株式会社 三代裕嗣氏を迎え「鉄の生産プロセス」についての講義をしていただき、第2回として、12月5日には大同特殊鋼(株)OBで中小企業診断士の丸山幹雄氏を迎え「新材料を活用した新製品の技術開発」についての講義をしていただき、その後、懇親会を行いました。



講師：三代裕嗣氏



8月2日 鉄の生産プロセス勉強会



12月5日 新材料を活用した新製品・技術開発の勉強会



講師：丸山幹雄氏

2019年度の事業展開も、2回の工場見学会と2回の技術講演会を予定しています。

7月10日には、1回目の工場見学会として、エンジン・シャシー・トランスミッションなどの金属鍛造部品製造の株式会社ゴーシュー様と、リング鍛造で世界のトップランナーである近江鍛工株式会社様の2社の訪問を予定しています。

また、11月頃に2回目の工場見学会を予定しており、それとは別に、技術開発委員会を2回開催します。今後も皆様のお役に立つ委員会運営を進めて参りたいと考えておりますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。

当委員会活動にご興味のある方は、組合事務局までご連絡ください。技術開発委員への参画をお待ちしております。

人材開発委員会

今年度の事業内容について

委員長 由 良 宜 彦
（嘉 亀 鋼 業 株 式 有 限 公 司）

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
平成31年2月から平成31年3月までの活動についてご報告申し上げます。

人材開発委員会では、去る2月13日（水）愛知県安城市にあるユケン工業株式会社 高棚工場へ見学に行って来ました。到着後、まずは工場見学の手順について説明があり、その後二班に分かれ工場を見学させて頂きました。工場内は写真撮影が禁止されていた為、画像はありませんが5Sの行き届いた工場内は明るく清潔で洗練されていました。高棚工場では主に金型類への特殊コーティングを行っており、その検査工程は手作業によるところが多く、外国人技能実習生の姿も多く見られました。



【取締役製造部長：犬塚氏】



【大勢のスタッフでご対応頂きました】



【質疑応答】



【参加者一行】

約2時間の工場見学とプレゼンテーションの後、人材開発委員会 由良委員長の謝辞をもって終了となりました。

続いて、去る3月18日シティプラザ大阪コッツウォルズの間にて経営層対象セミナーを開催しました。当日は二部制にて、第一部は「中小企業向け労働契約解説」と題して南社会保険労務士事務所 南 英一先生にご講演頂きました。第二部は「労働時間法制改正の留意点～年5日有給休暇取得の義務化と時間外労働上限規制～」と題して、社会保険労務士の松本 真理子先生にご講演頂きました。



【特定社会保険労務士：南英一先生】



【社会保険労務士：松本 真理子先生】

南先生からは、労使間でのトラブルについて具体的な事例を挙げて丁寧に解説頂きました。働き方改革の概要説明の前に、この労働契約について解説しておかないと、働き方改革は理解し辛いとの理由から第一部に「中小企業向け労働契約解説」を用意しました。

松本先生からは4月1日より施行の「有給休暇取得義務化」と「残業時間上限規制」について資料を用いて分かり易く説明して頂きました。



【謝辞を述べる北井理事長】



【個別相談会風景】

あっという間に、二時間の講演が終了し、北井理事長の謝辞をもってお開きとなりました。尚、講演会終了後には当日ご講演頂いた先生方による個別相談会も行われました。

我々、人材開発委員会ではこれからも会員の皆様のお役に立つような事業を実施して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

交流委員会(福利厚生グループ)

第17回親睦ボウリング大会を開催

福利厚生グループリーダー 中 谷 成 智
(東 和 工 業 (株))

交流委員会福利厚生グループは、6月23日（日）に大阪市北区「桜橋ボウル」を会場として上半期のイベントである第17回親睦ボウリング大会を開催しました。

この大会は、組合員・賛助会員企業の従業員レクリエーション活動の一環として、組合設立以来取り組んでいるイベントです。盛り沢山の賞品があることから多くの組合員・賛助会員様にご参加頂いております。

さて、今大会も「桜橋ボウル」の5階～7階全フロアを貸し切りにして、24社、180名、60チームで団体戦と個人戦を行いました。



会 場 の 様 子

大会はボウリング場のアナウンスでスタートし、約1時間に渡って、団体戦は1チーム3名、1人2ゲーム、チーム6ゲームのトータルピン数で、また、個人戦は1人2ゲームのトータルピン数で競いました。（ハンディキャップは、1ゲームにつき、女性・小学生以下+20点、小学生以下の女子+30点、昨年男子個人戦上位者には1位-25点～5位-5点）

表 彰 式



挨拶：北井理事長



夏原交流委員長



中谷福利厚生GL



六車福利厚生委員

結果、関西ねじ優勝杯(団体戦)は㈱松平精工チームが手にされました。
個人戦も㈱松平精工の南野 裕さんが2ゲーム477点という高得点で優勝されました。



団体戦優勝：(株)松平精工



団体戦準優勝：(株)エコーA



団体戦第3位：マコト産業(株)A



個人戦優勝：(株)松平精工 南野さん



個人戦準優勝：光精工(株)A 浜野さん



個人戦第3位：(株)松平精工 元橋さん

女性の部の優勝者は日本テクノシェーン(株) 荒川昭子さんで2ゲーム320点。
 子どもの部の優勝者は(株)オーエスアイツールの北前咲歩ちゃんの2ゲーム195点でした。



女性の部優勝：荒川さん(日本テクノシェーン株)



子どもの部優勝：咲歩ちゃん(株)オーエスアイツール)

実力が出せた方、出せなかった方、悲喜こもごもでしたが、個人戦は10位以降も5位間隔でブービー賞までの飛び賞があり、大いに盛り上がりました。



本大会は、毎年多くの組合員とその御家族さまにお越し頂いているイベントですが、今年は少しばかり異変がありました。申込みの締切日になっても応募が60チームという定数に届かず、急遽さらなるエントリーをお願いした次第です。6月の第4日曜日というのは、なかなか都合がつけにくい日程なのかも知れません。優勝の常連チームも今年は参加を見送られ、令和改元とともに団体戦の優勝争いは新たな戦国時代へと突入したように感じられました。

ご参加くださった皆さま、本当に有難うございました。今大会の結果は以下の通りです。

【団体戦】

順 位	チー ム 名	HDCP込トータル
優 勝	(株)松平精工	1,024
準優勝	(株)エコーA	1,001
3 位	マコト産業(株)A	982

【個人戦】

順 位	氏 名	チー ム 名	HDCP込トータル	性別
優 勝	南野 裕	(株)松平精工	477	男
準優勝	浜野 達矢	光精工(株)	466	男
3 位	元橋 憲彦	(株)松平精工	442	男
4 位	笠松 謙一	(株)エコーA	404	男
5 位	小牧 亮介	マコト産業(株)A	390	男

女性の部優勝	荒川 昭子	日本テクノシェーン(株)	320	女
--------	-------	--------------	-----	---

子どもの部優勝	北前 咲歩	(株)オーエスアイツール	195	女
---------	-------	--------------	-----	---

交流委員会福利厚生グループの行事は、秋のグルメツアーと合わせて年間300名を超える関係者にご参加を頂いております。逆に言うと、それだけの準備をする都合上、皆さまのご応募なくしてはイベントが成り立ち得ません。これからも役員一同「参加してよかった」と思って頂けるプランを練りますので、是非ともご期待ください。次は、11/17(日)の日帰りグルメツアー(カニ)でお会いできるのを楽しみにしております。

交流委員会(会員交流グループ)

第32回親睦ゴルフコンペを開催

会員交流グループリーダー 辻 本 康 則
(金 剛 鋌 螺 榊)

平成31年3月16日（土）に第32回の親睦ゴルフコンペを奈良県奈良市の飛鳥カンツリー倶楽部にて開催いたしました。

今回の平成最後の親睦ゴルフコンペにはいつもより多くの皆様から参加の申し込みをいただき、従来の8組から拡大して10組でのコンペ開催となりました。コンペ当日、参加者の皆さんが定刻通りに集合され、さあこれからスタートというタイミングに爆弾低気圧通過のため、天候が急激に悪化、雷雨から季節外れの雪に変化してゴルフ場の芝生も一気に雪で白くなり、気温も急激に春から真冬並みの温度に下がりました。ゴルフ場スタート室のインターネット雨雲レーダーで雨雲の通過予測を見ながら、結局約1時間遅れでスタートすることができました。その後、天候は急回復し、終わってみれば良い天気の中で一日楽しくラウンドでき、関係者一同、胸をなでおろした次第です。当日、天候回復まで待っていただいた皆様のご協力に感謝申し上げます。



参 加 者 一 同

今回の結果ですが、北角紙器㈱北角尚弘様が日頃の実力を発揮され、アウト44、イン46
トータル90の安定したスコアで見事、優勝されました。そして準優勝は谷垣金属㈱谷垣
敏彦様となりました。



辻本グループリーダー



優勝した北角様と北井理事長



準優勝の谷垣様と北井理事長

第 32 回親睦ゴルフコンペ成績

優 勝 北角 尚弘	11 位 江本 将三	21 位 大鷹 昭浩	31 位 田中 壯弥
準優勝 谷垣 敏彦	12 位 廣江 哲	22 位 今井 敏雄	32 位 鉄谷 修平
3位 中西 輝幸	13 位 山中 誠	23 位 坂元 正樹	33 位 小林 永典
4位 樫本 隆之	14 位 辻本 康則	24 位 木田能風子	34 位 橋本 栄吉
5位 浜中雷太郎	15 位 今井 裕人	25 位 岡井 康治	35 位 中江 良一
6位 石田 佳史	16 位 梅林 豪	26 位 北井 啓之	36 位 松本 繁
7位 江浦 義照	17 位 池田 良充	27 位 関本 正秀	37 位 北 喜次
8位 山川 佳秀	18 位 村上 功	28 位 池田 裕之	
9 位 夏原 和哉	19 位 箕村 理	29 位 辻田 稔	
10 位 六車 拓哉	20 位 板谷 直樹	30 位 高橋 学	

次回は令和元年 10 月3日(木)に兵庫県の関西ゴルフ倶楽部での開催がすでに決定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。ここ最近、関西ねじ協同組合に入会された新しい会員企業の皆様の参加もよろしくお願いいたします。

そして今後も月に一回の例会を行っております囲碁クラブ共々、一人でも多くの会員の皆様のご参加を得て、より一層、会員相互の交流、親睦を深めていけたらと願っております。よろしくお願い申し上げます。

ねじづくりサポート会

ねじサポ勉強会と情報交換＆親睦パーティ

会 長 小 畠 一 毅
（株）小 畠 鉄 工 所）

平素は、我々ねじづくりサポート会に多大なるご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

今年度、我々ねじづくりサポート会は下記の内容で活動していきます。

2019 年度 事業計画

5月13日(月)

総会 中華料理 大成閣

サカイ工機(株) 小林副社長が幹事に就任いたしました。

(株)此花鍍金工業所様が入会されました。

7月

幹事会 組合会議室

8月27日(火)

組合会員向け勉強会 全体打ち合わせ 組合会議室

9月26日(木)

組合会員向け勉強会 ホテルアウリーナ大阪

10月

幹事会 組合会議室

12月4日(水)

情報交換＆親睦パーティ リーガロイヤルホテル大阪

2020年

2月5日(水)

ねじサポ会員 懇親会 あら磯

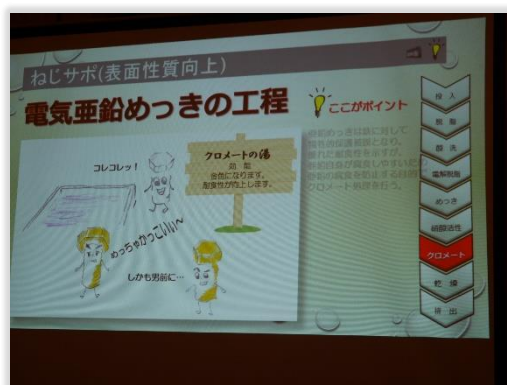
3月 幹事会 組合会議室

今年度も組合会員様向けの勉強会「ねじができるまでPART3」を開催いたします。

今回も新入社員もしくは社歴の浅い方向けの内容です。

ねじができるまでの過程（材料、塑性加工、熱処理、表面処理、検査、出荷）
を体系的に学んでいただけます。

また新たな内容も追加していますので、ぜひご参加いただけるようよろしくお願いします。



勉強会「ねじができるまで」 昨年の様子

12月 情報交換＆親睦パーティー

現場の皆様の情報交換と親睦を目的に行います。

勉強会の内容を盛り込んだゲームなどで交流をしやすい場を作れたらと考えております。



情報交換＆親睦パーティー 昨年の様子

今年度もねじづくりサポート会会員一同は組合員の皆様と一緒に良い組合活動を行
っていただけるように努力いたします。

K-2(関西ねじ協同組合2世会)

K2会 第16期活動計画について

代表幹事 椎 山 和 文
(ハンエイファスナー(株))

日頃は関西ねじ協同組合二世会でありますK2会の活動に格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

16期活動テーマは「楽しみましょう」としています。

K2会の16期目は総勢53名でのスタートとなっております。参加者はすでに経営者になっている方、または今後事業を継承される方で構成されています。ねじ業界の発展を目指し会員間の交流や意見交換の場を増やし、勉強会等を通して会社の経営者として、切磋琢磨し仲間と共に学んで行ける活動をしてまいります。

年間活動計画（全6回）

・総会、勉強会2回、海外視察旅行会、OS会との宿泊合同研修会、忘年会

当会は毎年楽しく活動を行っております。卒業は45歳となっておりますので卒業年齢前の入会対象となる次世代の経営者がおられましたら、是非ご入会くださいますようよろしくお願い致します。

第 1 6 期 幹 事

代 表 幹 事 椎山和文（ハンエイファスナー株式会社）

副代表 幹 事 森 雄一（森鋼材株式会社）

会 計 幹 事 今井裕人（株式会社丸菱ナット製作所）

書 記 幹 事 鉄谷修平（中村螺子株式会社）

幹 事 後藤達紀（株式会社朝日押捻子製作所）

幹 事 岡崎修一（住吉熱錬工業株式会社）

幹 事 田中壯弥（株式会社エマナック）

総会集合写真



第一回勉強会写真



ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

ドリルねじ分科会の事業内容報告

会 長 新 城 公 生
(株 九 飛 勢 螺)

平成30年度（2019年1月～）のドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

活 動 内 容

2019年 1月15日	新年会	ホテル日航大阪	22社24名
2019年 2月19日	技術委員会	組合会議室	11社11名
2019年 3月 5日	幹事会	組合会議室	5社 6名
2019年 3月 5日	定例会	組合会議室	10社12名
2019年 4月23日	技術委員会	組合会議室	10社10名
2019年 5月 7日	定例会	組合会議室	9社11名
2019年 6月 4日	技術委員会	組合会議室	11社11名



H31.1.15 新年会 ホテル日航大阪にて

令和元年度（2019年7月～）のドリルねじ分科会 活動予定について報告させていただきます。

活 動 予 定

2019年 7月13日	ゴルフ懇親会
2019年 7月23日	定例総会
2019年 8月20日	技術委員会
2019年 9月 3日	定例会
2019年10月23日	技術委員会
2019年11月 5日	定例会
2019年12月	ゴルフ懇親会
2019年12月20日	技術委員会

組 合 員 企 業 紹 介

平田ネジ株式会社

平田ネジ㈱（本社＝大阪市西区九条南3-28-17。平田政弘社長）では、製造部門と調達部門のメーカー及び商社の両機能を高度に融合させた企業体制の基に、市場並びに顧客ニーズを満たす多彩なアイテムの提供とともに、常に変化する将来的経済・需要環境を見据えた様々な取り組みを図っている。

同社は1966年に大阪市港区で創業。1983年には、多様化するニーズへの更なる対応と、企業価値及び競争力追及を目的として、大阪府柏原市に製造部門の工場を開設。以後、建築・建材、住宅設備、トラック、家電、機械産業等に、各種ねじ製品・個別仕様部品や特殊金物類を幅広く生産、協力企業先とのネットワーク構築によって取り扱い、安定納入実績を積み重ねている。現在では、本社に加えて商品センター（西区九条南）、製造拠点には八尾工場（1991年稼動開始）を有し、積極的な提案型企業展開をおこない、多方面から信頼のパートナーとして位置付けられた高い評価を受けている。



八 尾 工 場

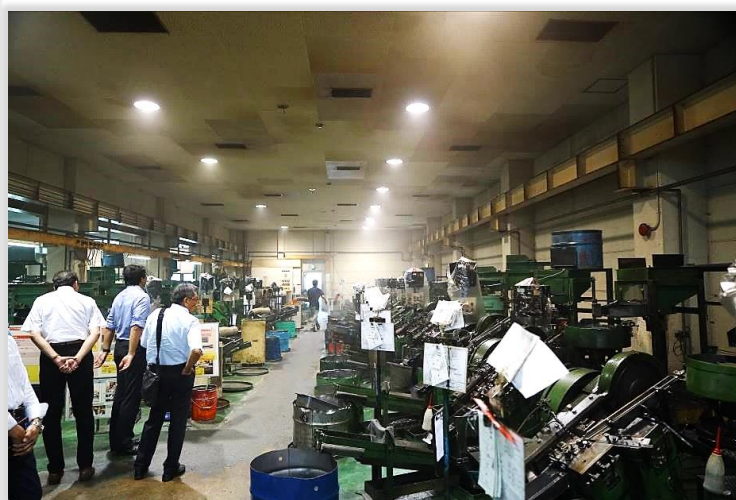
八尾工場（大阪府八尾市上尾町）は、1階部がヘッダー加工、2階部がローリング加工、3階部がアッセンブリー加工・検査選別・出荷等の各ライン、工程別構造になっている。加工技術の向上、設備の充実化などを通じて独自の合理化・効率化した生産システムを確立させ、主力製品であるドリルねじのオリジナルブランド“パイロビス（PYRO VIS）シリーズ”から、タッピンねじ、とがり先、フックボルト、ねじ製品・個別仕様特殊部品等の多彩なアイテムを生産。加工設備は、ヘッダー、ローリング、ピンチポインター、足割り機、フックボルト製造等の生産加工用約70台を所有。



圧 造 機



ピンチポインター



転 造 機

このほか、カシメ・組込加工機、確かなトレサビリティに沿った品質保証への画像検査・マイコン・ローラー選別機、測定・試験関連装置一式、小箱・袋詰対応の自動梱包・包装機等を完備している。

同社の特徴の一つは、創業から半世紀にわたり培ってきた“ねじのトータルクリエーター”として提案型の業務を積極的に推進しており、その裏付けの筆頭には卓越した研究開発力がみられる。具体化した製品例では、オリジナルブランドのパイロビスシリーズ及び建築用ねじは豊富な用途に応じたラインナップの各アイテムを揃え、性能の大切要素となる先端の刃部は鋼製下地材の一般汎用をはじめ、木下地材の薄鋼板とスレート・スレート瓦用や硬質木材対応等の専用刃を開発。それらは、八尾工場近隣の金型工場において刃先専門の生産がなされている。また、施工条件を踏まえて斜度最大15度まで対応の首下部半球形状を採用したカバールーフ用ドリルねじ“斜楽（SR）”等がある。この取り組みは、生産加工設備、検査設備の自社設計開発、社内における改良やカスタマイズの製品化、創出等に応用。

さらに複雑化するニーズに適応した包装形態に袋詰自動装置を開発。単一アイテムでは1本から10本、100本等と小分けの本数単位に加え、ナット・ワッシャー・パッキン関連の附帯アイテムの指定本（個・枚）数においても、独自機構搭載の複合袋詰包装機が個々の異なるニーズを自動工程で正確に実現。また、容器入接着剤、取扱説明書等の同封にも柔軟対応。複合袋詰のアッセンブリー工程に組み合わせて、それぞれの袋詰に応じた収容内容・企業ロゴから品番の印字が一連システムによって可能とし、第一号機開発から30年以上を数える自動袋詰包装機の内製化は着実に進化を遂げている。



自 動 袋 詰 包 装 機

各アイテムの太さ径に対する呼び長さに関しても長尺分類、ロングサイズの生産加工技術は優れた提供力を有しており、標準生産は呼び径 $\phi 3 \sim \phi 7 \times$ 呼び長さ $10d \sim 230\text{ mm}$ を常時製造範囲とする中で、開発装置システムの「バリレスバッド溶接ロボット」では最長 450 mm （呼び長さ）までをアイテム化できる。同装置は、同一素材及び異種素材をねじ部または軸部の接合（溶着・アルゴン溶接採用）による新たなバイメタルねじ、曲がるドリルねじの初期開発段階の成果を挙げており、継続して使用条件・環境・影響などを想定した研究・開発を重ねて“耐震ねじ”の製品化を促進させていく方向である。



バリレスバッド溶接ロボット

同社では、顧客が抱える課題から寄せられる相談・案件、独自発想のアイデア等をベースに最先端の研究・開発でパイロビスシリーズ、多彩なアイテムの製品化がなされており、それに伴って生産加工技術、工程設計・金型設計等も含めた社内対応力の増強・ノウハウの蓄積に繋がる相乗効果も得ている。また、品質ニーズにはエンドユーザーの基準を上回る徹底した管理、工程毎における厳格な自社規定に従った造り込みで、安心と信頼の付加による個別仕様も含めた全てのアイテムが提供されている。

今後も、新たなモノづくり、オリジナルブランド製品の創出に加え、メーカー・商社の両機能を高度に発揮する企業体制を築き上げ、将来的経済・需要環境を見据えた様々な取り組みにより、各産業の細やかな用途に応じた各アイテムの提供に努めていくものとしている。



左 取締役技術開発部長
品質保証最高責任者
坂田 博史 様

中央 代表取締役社長
平田 政弘 様

右 取締役営業部長
森口 淳二 様

～ 取材後記 ～

平田ネジさんは2016年に50周年を迎えられました。

その時に制作された平田ネジ株式会社50年史「ネジがつないだもの」を頂き、興味深く読ませて頂きました。

平田会長が創業時から大切にされている「縁」を大事にしなければならないという強い思い。その縁に助けられ創業し、その縁によって人との出会いがあり、先輩がヒントをくれた夢を形にすることができたそうです。

人との「縁」にも恵まれており、取締役技術開発部長兼品質保証最高責任者の坂田博史さんもその人物の一人です。機械をつくり出す技術だけでなく、どうやったら効率よく動かせるのかというセンスが抜群で、看板商品「斜楽」も坂田さんの作品です。自社開発されて設備も数多くあり、7つの特許取得、8つの商品開発にも携わり、後継者のエンジニアの指導をされています。

もう一つ、平田ネジさんの凄いところは「社員旅行」がすごいことです。昭和42年（1967年）に5人で行った別府旅行が皮切りに、沖縄、北海道、ハワイ、ソウル、ラスベガスへとほぼ毎年（50年で45回）、全員で旅されているという事です。今どき社員旅行なんてあると言われる時代ですが、慰安旅行を習慣づけることで宿泊先でのふるまい、食事のマナー、品性などが集団の中で自然に養われていく、という意義もあるそうです。私の会社もそのような思いで昔のように楽しい旅行を計画してみようと思います。

なぜ平田ネジさんがいい会社なのか？

「縁」そして「社員さん」を大切にし、人に対する思い遣りが、お客様、仕入先への対応の良さにつながっているからだという事を学ばせて頂きました。

今回は、「結」の取材にご協力頂き、誠に有難う御座いました。簡単ですが御礼申し上げます。

広報委員会 委員長 樫本 宏志

2019 年度 行事経過及び予定一覧表

月	日	主催	行事名	場所	参加企業	参加人数
4	5	K-2	総会	ホテル日航大阪	48	48
	16	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	6	6
	23	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室	10	10
	24	総務委員会	第105回理事会	組合会議室	22	22
5	7	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室	9	11
	13	ねじづくりサポート会	総会	心斎橋「大成閣」	22	21
	19	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同ハイキング	高安山～信貴山のどか村	3	7
	19~20	会員交流グループ	囲碁倶楽部春季研修旅行	和歌山マリーナシティ	5	5
	29	総務委員会	第17回通常総会	帝国ホテル大阪	132	167
6	4	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室	11	11
	12	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同役員会	組合会議室	7	7
	18	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	4	4
	19	総務委員会	第106回理事会	組合会議室	19	19
	23	福利厚生グループ	親睦ボウリング大会	桜橋ボウル	24	180
	27	海外情報委員会	ハノイ研修説明会	組合会議室	13	14
	28	K-2	勉強会	シティプラザ大阪		
	30	会員交流グループ	第2回囲碁クイーン・カップ	日本棋院梅田囲碁サロン	5	5
7	6	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同ゴルフコンペ	枚方カントリー倶楽部	14	14
	10	技術開発委員会	滋賀方面工場見学会	ゴーシュー様・近江鍛工様	19	20
	13	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会			
	16	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン	4	4
	23	ドリルねじ分科会	総会	淀屋橋 華喜		
	24	広報委員会	結取材	平田ネジ(株)様	8	8
	30	人材開発委員会	外国人雇用セミナー	シティプラザ大阪	18	21

2019 年度 行事経過及び予定一覧表

月	日	主催	行事名	場所
8	7	総務委員会	第107回理事会	組合会議室
	20	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	20	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	27	ねじづくりサポート会	会員向け勉強会向け打合せ	組合会議室
9	3	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	17	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	19~21	K-2	台湾研修旅行	
	26	ねじづくりサポート会	会員向け勉強会	アウィーナ大阪
	29	ねじ産業振興委員会	大鉄協九条ロゲイニングマラソン	九条周辺
10	3	会員交流グループ	親睦ゴルフコンペ	関西ゴルフ倶楽部
	6~7	会員交流グループ	囲碁倶楽部秋季研修旅行	奈良 ホテル四季亭
	7	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同役員会	組合会議室
	12・20	人材開発委員会	クレーン運転技能講習会	大阪特殊自動車学校
	16	総務委員会	第108回理事会	組合会議室
	23	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室
	24~27	海外情報委員会	ハノイ研修旅行	人材開発会社視察
11	5	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室
	9・10 23・24	人材開発委員会	フォークリフト運転技能講習会	大阪特殊自動車学校
	10	ねじ産業振興委員会	合同ハイキング・BBQ	妙見の森
	17	福利厚生グループ	日帰りグルメツアー	
	19	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	27	総務委員会	第109回理事会	組合会議室
12	3	会員交流グループ	囲碁倶楽部例会	日本棋院梅田囲碁サロン
	4	ねじづくりサポート会	情報交換&親睦パーティ	リーガロイヤルホテル大阪
	7・8・21	人材開発委員会	玉掛け技能講習会	大阪特殊自動車学校
	20	ドリルねじ分科会	技術委員会	
1	10	総務委員会	合同新春互礼会	シティプラザ大阪
	14	ドリルねじ分科会	定例会	
2	5	ねじづくりサポート会	ねじサポ会懇親会	あら磯
	18	ドリルねじ分科会	技術委員会	
	19	総務委員会	第110回理事会	組合会議室
3	3	ドリルねじ分科会	定例会	
	7~14	海外情報委員会	イギリス研修旅行	

※2019 年 8 月 1 日現在の事業経過及び予定です。

事務局より

加 入

2019年4月1日付 ご加入企業

【組合員】

佳洋金属株式会社

〒551-0031 大阪市住吉区南住吉1-20-10 代表者 岩崎 隆博

【賛助会員】

恵和製螺株式会社

〒581-0823 大阪府八尾市桂町1-49-5 代表者 辻中 健児

株式会社此花鍍金工業所

〒554-0052 大阪府大阪市此花区常吉2-3-8 代表者 三原 規正

松原油業株式会社

〒580-0032 松原市天美東9-12-13 代表者 油谷 健治

代表者変更

株式会社サンロックオーヨ

2019年4月、代表取締役社長に中西 正浩氏が就任されました。

株式会社ヤマヒロ

2019年7月、代表取締役社長に木全 章仁氏が就任されました。

